

高津のまち歩き講座

「溝口・二子を歩く」

見どころ

片町庚申塔：片町の十字路に江戸時代の道標を兼ね『東江戸道 西大山道』と記されている。
宗隆寺：七面山の麓にある日蓮宗の寺、立派な山門がある、古くから御会式が行われ今もにぎわう。
溝口神社：江戸時代は神仏習合の神社として、溝口村の鎮守・赤城大明神として称されていた。
灰吹屋の蔵：江戸時代の明和年間に創業された薬屋、灰吹屋の薬はよく効くといわれ繁盛した。
二子神社：天照大神を祀っている、山開きの時期には入口付近に大山常夜灯が立てられる。

コース：武蔵溝ノ口駅～片町庚申塔～栄橋～宗隆寺～溝口神社～二ヶ領用水・大石橋～
大山街道ふるさと館～灰吹屋～溝口緑地～光明寺～大貫家跡～二子神社～二子新地駅解散

講師：菊地恒雄氏（日本地名研究所 事務局長）

日時：令和6年10月30日(水) 9時30分～12時
集合：9時15分 南武線武蔵溝ノ口駅改札口
参加費：1,000円（イヤホンガイド付き、保険料、資料代含む）
申込方法：10月5日(土)9時30分から電話または窓口にて受付
定員：25名

※荒天により延期の場合、前日の夜までにご連絡いたします。

荒天の場合の予備日は11月6日(水)です。

持ち物：帽子、飲料水、雨具、タオル、筆記用具、交通費等



宗隆寺



溝口神社



灰吹屋



二子神社

主催 川崎市大山街道ふるさと館
川崎市高津区溝口3-13-3
TEL:044-813-4705



ふるさと館HP



コース案内図